

水遊び☆アート

外来相談新聞

八月号

平成 25年8月8日

愛媛医療センター

療育指導室

7月の外来相談では、ひんやりとした水の感触を楽しみながら、作品づくりに取り組みました。

巨大模造紙のコーナーでは、手や足に絵の具をつけて、ペタペタと手形、足型の模様を作りました。手足に絵の具をつける少しくすぐったい感触に、驚いて引っ込めてしまう方もいましたが、絵の具を足の裏につけて楽しそうに歩いてまわっている方もいました。「大きい足やね〜、これは誰の足?」と会話が弾んだり、手形でひまわりを表現しようとする姿もありました♪



また、マーブリングのコーナーでは、うちわや暑中見舞いのはがき作りをおこないました。半紙や葉書などいろいろな紙を使って挑戦し、淡い模様やくっきりとした模様など紙質による違いも楽しみながら、それぞれ個性的な作品が出来上がっていましたね。

当日は、梅雨明け直後のあつらい一日でしたが、冷たい水の感触で、少し暑さやわらいだのではないのでしょうか☆



午後の活動

